

林原美術館開館45周年記念 企画展

# 平家物語絵巻のすべて

平成21年8月9日(日)ー9月27日(日)



- 開館時間 9時ー17時(入館受付は16時30分まで)  
月曜日休館(月曜祝日の場合は翌日)  
但し、8月26日(水)は催事準備のため、13時で閉館いたします。
- 入館料 一般300円 高校生200円 小・中学生無料  
友の会会員 無料  
障害者手帳提示の方・付添者・引率者 無料  
団体(20名様以上)、シルバーカード提示の方 2割引
- 主催 財団法人 林原美術館
- 後援 岡山県郷土文化財団
- ギャラリートーク 毎週土曜日 14時から  
(ただし9月5日はスペシャルギャラリートークを行います)

#### 関連行事

「原典で聴く平家物語の夕べ」

開催日時：平成21年8月26日(水) 18:00~19:30

なお、当日8月26日(水)は13時で閉館させていただきます。

内容：岡橋和彦氏による小具足姿の演じ語り。坂田美子氏による薩摩琵琶の演奏と歌の上演。(予定)

参加費：一般3,000円 友の会会員2,500円

協賛：株式会社ハゴロモ

募集人数：100名

平家物語絵巻 巻第九下巻「坂落としの事」(部分)

## 林原美術館

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15 TEL(086)223-1733

<http://www.hayashibara-museumofart.jp>

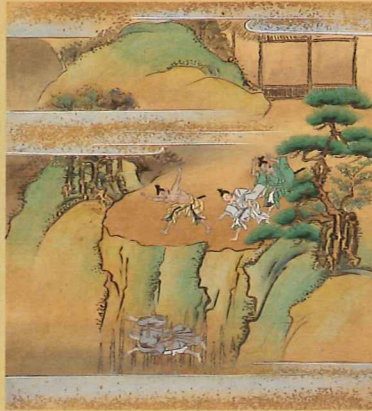
林原美術館開館45周年記念

企画展

# 平家物語絵巻のすべて



巻第八中巻「瀬尾最期の事」



巻第二下巻「新大納言の死去の事」

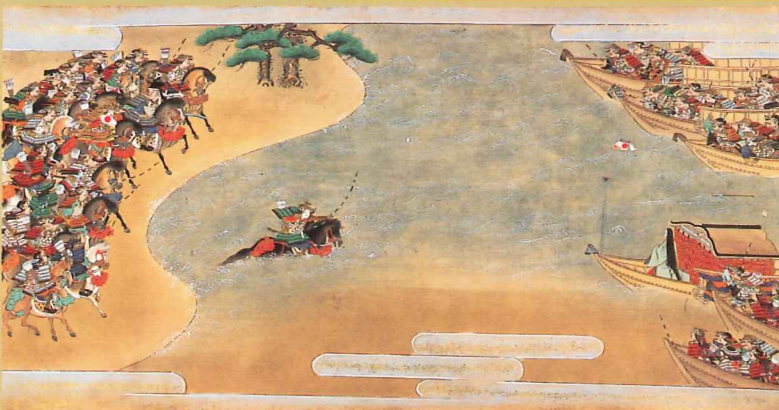


巻第一上巻「祇園精舎」

当館所蔵の源平の争乱を描いた『平家物語絵巻』は、江戸時代前期に描かれ越前松平家に伝わったもので、平家物語十二巻をそれぞれ上中下の三巻ずつに分けて描き、全三十六巻よりなる大絵巻物です。本紙の長さは約940メートル、705場面を描く本作品は、日本で唯一、平家物語の全文章を納めた『平家物語絵巻』として知られています。

本展では当館開館45周年を記念し、会期を前後期に分け、『平家物語絵巻』全巻の中から選りすぐった名場面を展示します。前期(8月9日~30日)は「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり」で始まる巻第一上巻の冒頭部分から、既に平清盛が逝去した巻第六下巻まで、後期(9月1日~27日)は木曾義仲の活躍がはじまる巻第七上巻から本格的な源平による合戦を経て、建礼門院(平清盛の娘徳子)が京都大原の寂光院で往生する巻第十二下巻までを展示します。

本展を通して、約60年に及ぶ源平争乱の時代に思いをはせていただければと思います。



巻第十一上巻「那須与一」



巻第十下巻「藤戸」

## 林原美術館

HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15 TEL(086)223-1733 FAX(086)226-3089

<http://www.hayashibara-museumofart.jp>

\* 車椅子対応の設備あります。

交通/JR岡山駅から徒歩25分/路面電車[東山行]県庁下車徒歩7分

岡電バス[岡電高屋行]県庁前下車徒歩3分

宇野バス[瀬戸駅前・四御神行]県庁前下車徒歩3分



次回予告 林原美術館開館45周年記念  
特別展「三井記念美術館 茶の湯の名品  
— 利休の道具と国宝志野茶碗卯花塙 —」  
平成21年10月4日(日)~11月15日(日)

三井家は三井高利(1622~94)によって延宝元年(1673)に越後屋として創業して以来、江戸・大阪・京都の三都に店を持つ代表的豪商として栄え、数多くの茶人を輩出しました。本展覧会では三井記念美術館が所蔵する利休とその周辺の人々の茶道具を、国宝志野茶碗卯花塙と併せてご覧いただけます。